

第185回福島県新型コロナウイルス感染症対策本部員会議

- 1 日時 令和5年5月1日（月）16:00～16:15
- 2 場所 危機管理センター災害対策本部会議室（ペーパーレス会議）
- 3 議事

（1）新型コロナウイルス感染者の状況等について

（保健福祉部長）

5ページ、資料1をお願いいたします。

昨日の新規陽性者数は、71人です。

4月11日より、前の週の同じ曜日を上回る日が見られます。

次に、4ページ

30日現在の療養者の状況です。

確保病床の入院者は65人、うち重症者は0人となっております。

なお、確保病床外に入院している方も含めた入院者数は75人です。

宿泊療養施設入所者数は、17人となっております。

次に、6ページ

人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数は、57.88人。

3月6日以降、100人を下回る水準で推移しております。

次に、8ページ

確保病床の使用率は、8.5%。

引き続きレベル1の水準となっております。

次に、11ページ

「重症者用の病床使用率」が、0%、

発熱外来患者の状況を示す「一週間の医療機関報告新規陽性者数」が、920人
となっております。

13ページ、資料3をお願いいたします。

5月8日の5類移行に伴う対応については一覧表のとおりです。引き続き医療提供体制の整備を進めていくとともに、県民の療養に関するご相談にしっかり対応してまいります。また、検査キットの配布や宿泊療養施設、飲食店の皆さんに協力いただいていたふくしま感染防止対策認定店制度は終了となります。加えて、治療費等の自己負担が発生すること、

新規陽性者数の公表は週1回になるなど、変更に伴う対応の詳細については、資料を参照願います。なお、県民の方向けにホームページ等でわかりやすく発信するとともに、データの提供など市町村と連携して周知してまいります。

26ページをお願いいたします。

次に、療養期間について、5月8日以降は、陽性になった場合、発症後5日を経過し、かつ症状が軽快してから24時間を経過するまでの間は外出を控えていただくことを推奨します。

また、発症後10日を経過するまでは、マスク着用や高齢者等ハイリスクの方々との接触を控えるなど周りの方々への配慮をお願いします。

なお、ご家族が陽性となった場合には、5日間は体調に注意していただくとともに、重症化リスクの高い方との接触を控えていただくことを推奨します。

加えて、検査キット、解熱鎮痛薬、食料等の備えもお願いします。

最後に、17ページ、資料4をお願いいたします。

5類移行に伴い、政府の対策本部が5月8日付で廃止することが決まりました。特措法第25条では政府対策本部が廃止されたときは、遅滞なく県の対策本部も廃止するものとなっており、同日付で廃止したいと考えております。県といたしましては、引き続き、新型コロナウイルス感染症に対応するため、知事をトップとした連絡調整会議を設置し、感染拡大の兆候が見られる場合等速やかに会議を開催し対応したいと考えております。また、機動的に対応するため下部組織に幹事会議を設け、当面毎月開催したいと考えております。

(2) 新型コロナワクチンの接種状況等について

(病院局長)

18ページ、資料5をご覧ください。

4月27日時点の接種実績については記載のとおりです。

このうちオミクロン株対応ワクチンの接種回数につきましては、累計で、1,006,105回、全人口に対する接種率は54.7%で全国における接種率44.9%を9.8ポイント上回っております。

20ページをご覧ください。

次にワクチン接種の取組についてです。

5月8日からの「令和5年春開始接種」に向け、市町村では準備作業が進められておりますが、県では、初回接種を受けていない方や、ファイザー社、モデルナ社のワクチンに対するアレルギーがある方などが接種を受けられるよう、昨年度に引き続き、ノババックスワクチンの接種会場を設置し、5月8日から予約を開始します。

5月、6月は福島市での実施となりますが、今後、他の地域での実施も検討してまいります。

対象となる方へのワクチン接種が円滑に進むよう引き続き、市町村と連携しながら、しっかりと取り組んでまいります。

(3) 5類感染症移行後の学校における新型コロナウイルス感染症への対応に係る通知の 発出について

(教育長)

学校関係ですが、国から5類感染症への移行後の学校における新型コロナウイルス感染症への対応について通知があったことを踏まえ、4月28日(金)、各県立学校に対し、感染状況が落ち着いている平時においては、健康観察や換気の確保、手指衛生以外に特段の感染症対策を講じることを不要とすることを通知いたしました。

また、移行後は出席停止期間の基準が「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」になること、新型コロナウイルス感染症の患者と接触があった場合も感染が確認されていない者については、直ちに出席停止の対象とする必要はないことに留意するよう周知いたしました。

なお、通知については、市町村教育委員会にも送付いたしました。

引き続き、学校においては国の新型コロナウイルス感染症衛生管理マニュアルに基づき、感染対策と学校教育の両立に努めてまいります。

(4) 5類感染症移行後の私立学校における新型コロナウイルス感染症への対応に係る通知の 発出について

(総務部長)

私立学校に対しましても、4月28日、5類感染症への移行後の学校における新型コロナウイルス感染症対策等に関して通知を発出したところです。

(金光教授)

今回をもって、この本部員会議が終了とお聞きしています。私はこの3年以上にわたる本県の感染対策は、他県に勝るとも劣らない成果をあげたと考えています。その例を挙げれば、ワクチン接種率が高水準を保っていたということ。また、何より、本県での感染率を低く抑えることができたということです。

これもひとえに、県民の皆様の御協力があった成果だと思います。県民の皆様には、深く感謝を申し上げます。

今後のことでありますが、この感染症が5類になったとしてもウイルスがなくなるわけではありません。これからは、県民の皆様が必要な感染対策を継続していくことが重要になります。そして、ぜひ元気にお過ごしいただきたいと思います。

また、ひとたび流行と判断されましたならば、この時は、県からのアナウンスがあると思いますので、そういったものに耳を傾けて、感染対策を個々人が強化していくということが必要になると思います。よろしくお願いします。ありがとうございました。

(知事)

全国の新規陽性者数が増加傾向にある中、本県においても、前の週の同じ曜日を上回る日が多くなっており、注意が必要な状況にあります。

県民の皆様、事業者の皆様におかれては、今後も気を緩めることなく、感染防止対策への御協力をお願いします。

特に、連休中、混雑する場所や感染リスクの高い場所にお出かけになる際には、十分注意していただくとともに、発熱等の症状がある場合には、マスクを着用し、外出は控えていただくようお願いします。

新型コロナウイルス感染症は、5月8日から5類感染症へ移行することとなります。このため、これまで実施してきた、新型インフルエンザ特別措置法に基づく感染拡大防止のための基本対策は、5月7日をもって終了となります。

ただし、5類移行後も、ウイルスの特性が変わるわけではありません。引き続き、場面に応じたマスクの着用や手洗い等の手指衛生、換気等の基本的な感染対策をお願いします。

また、発熱等の症状がある場合には、検査キットによる自主的な検査を行いましょう。検査の結果、陽性となった場合、症状の軽い方は自宅等で療養を開始し、症状の重い方や重症化リスクの高い方は、事前連絡の上、かかりつけ医等を受診してください。

なお、新たに「福島県新型コロナウイルス感染症相談センター」を設置しますので、体

調が悪化した際に御利用ください。

一方で、5月8日からは、これまで保健所等で行ってきた療養期間中の健康観察や生活支援が終了するとともに、受診時の検査、治療には自己負担が発生します。

また、陽性となった方に対する一律の外出自粛要請もなくなり、今後は御自身や事業者それぞれの判断に委ねることが基本となります。

御自身や御家族が陽性となった場合などに注意すべき行動や周囲への配慮など、推奨される行動等が示されておりますので、そうした情報を参考にしながら、日頃の備え、体調の管理をお願いします。

5類感染症への移行が正式に決定し、政府の対策本部が廃止されることから、5月8日付で県の対策本部を廃止することといたしますが、新型コロナウイルスの今後の流行に備えるため、新たに連絡調整会議を設置し、引き続き、対応してまいります。

令和2年1月に対策本部を設置してから3年4か月が経過し、今回で185回目の開催となりました。この間、外出自粛や営業の休止・時短要請など、前例のない行動制限を県民の皆様や事業者の皆様をお願いしてまいりました。また、感染者が急増し、医療がひっ迫する中、医療関係者の皆様には、県民の皆様の命と健康を守るため、感染症対策や医療の現場で献身的に御尽力いただきました。県民の皆様や事業者の皆様を始め、医療関係者の皆様、関係団体の皆様の御協力により、全県を挙げて感染対策に取り組み、コロナと粘り強く戦ってこれることができました。御協力いただきました全ての方々に心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

県民の皆様におかれては、5月8日以降も流行状況などに注意していただき、普段からの備えや、感染対策をとっていただくとともに、周囲の方々への御配慮をお願いいたします。

繰り返しになりますが、新型コロナウイルスはなくなったわけではありません。私たちの身の回りにあること、そして、感染力が強く、重症化する方や亡くなる方もいらっしゃることを忘れないでください。

今後も、感染の急拡大、爆発的な感染拡大を防止するため、県民の皆様、事業者の皆様の御理解、御協力をよろしくお願いします。